表５－３－７　地域別文化財の状況

（単位：件）

区分＼地域	国指定										県指定								市町村指定					合計
	国宝	重要文化財	重要有形民俗文化財	重要無形民俗文化財	特別天然記念物	史跡	名勝	史跡・名勝	天然記念物	小計	重要文化財	重要無形文化財	重要有形民俗文化財	重要無形民俗文化財	史跡	名勝・天然記念物	天然記念物	小計	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	小計	
県北	－	4	－	－	－	4	－	1	4	13	17	－	－	3	3	3	4	30	52	－	30	64	146	189
県中	－	6	－	－	－	5	1	－	5	17	28	－	2	2	5	1	17	55	116	－	81	59	256	328
県南	－	4	－	－	1	2	－	1	－	8	10	－	1	3	5	－	7	26	51	－	6	9	66	100
会津	1	38	－	－	－	5	1	－	8	53	48	－	5	1	4	－	6	64	136	－	26	67	229	346
南会津	－	3	2	－	－	－	－	－	2	7	8	－	1	－	－	－	3	12	10	－	9	1	20	39
相双	－	2	－	－	－	6	－	－	1	9	11	1	4	1	6	－	7	30	69	－	24	48	141	180
いわき	1	11	－	1	－	3	－	－	4	20	25	－	－	－	3	－	7	35	34	－	2	9	45	100
計	2	68	2	1	(全域1) 2	25	2	2	24	(1) 128	147	1	13	10	26	4	51	252	468	－	178	257	903	1 1,283

注：「文化課調査」(昭51) による。

件数に対し19.6%である。

市町村指定の文化財は，有形文化財 468 件，記念物等 435 件，合計 903 件で，指定文化財総件数に対し70.4%である。

昭和51年度現在における国及び県指定の文化財件数を昭和41年度と比較すると 1.3 倍となっており，国指定の文化財についてみると 1.1 倍，県指定の文化財では 1.4 倍となっている。(表５－３－６)。

次に，指定文化財件数を地域別にみると，会津地域が最も多く 346 件で，全体に占める割合は30%であり，次いで県中地域が 328 件で，25.6%となっている。

なかでも，国指定文化財 128 件のうち，会津地域で占める割合は 41.4 %となっており，県指定の文化財についてみると，252件のうち会津地域で占める割合は25.4%，次で県中地域が21.8%となっている。市町村指定文化財では 903 件のうち県中地域で占める割合は28.4%，次いで会津地域が，25.4%となっている（表５－３－７)。

① 有形文化財

有形文化財には，建造物，絵画・彫刻，工芸品，書跡・典籍，古文書，考古資料及び歴史資料があるが，国宝２件，国指定68件，県指定 147 件，市町村指定 468 件，合計 685 件で，指定文化財 1,283 件に占める割合は，53.4%となっている。

有形文化財総件数 685 件，指定区分別にみると市町村指定が最も多く，全体の68.3%，県指定が

表５－３－８　地域別有形文化財の状況

（単位：件）

区分＼地域	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
国宝	－	－	－	1	－	－	1	2
重要文化財	4	6	4	38	3	2	11	68
県指定	17	28	10	48	8	11	25	147
市町村指定	52	116	51	136	10	69	34	468
計	73	150	65	223	21	82	71	685

注：「文化課調査」(昭51) による。